5. 室内に気流を発生させて室温を均一化!

導入施設:家電リサイクル施設

1. 導入前

問題点

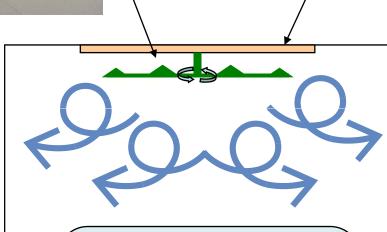
- ・空調は決まった方向に風が吹き出すため、同じ部屋の中でも、従業員の体感温度に大きな差があった。
- ・部屋の上と下の温度差が大きいため、足元が冷えていた。
- ・人に直接空調の風が当たることを改善したかった。 以上のことから、省エネに配慮した温度設定での運用を、年間通じて行うことが、難しい状況にあった。

2. 導入した省エネルギー技術等

○電気代いらずの、気流変化装置。 (ハイブリッドファン)



投資額:約72万円(事務部門全フロア)



ファンが吹き出しの風力によって回転する。 ファンが回ることで風力が撹拌され 室内に暖かい空気の対流を起こす。

<u>風で回転する</u> 撹拌ファン

3. 導入後の成果

CO2排出量	4,700kg/年
電気料金	約106万円/年

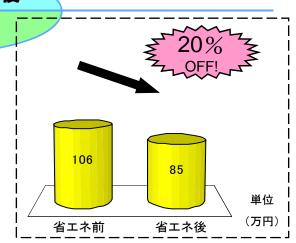
CO2排出量	3,760kg/年
電気料金	約85万円/年

省エネ前 省エネ後

削減量

CO2排出量	▲940kg/年
電気料金	▲21万円/年

投資額の回収年数	約3.4年



4. 他にも推薦できる業種・分野

独立部屋になっている事務所等に適用可能。

5. その他の効果

終業時、天井のファンが回転しているのが目視できるので、エアコンの消し忘れ防止になる。

6. 企業プロフィール

- ■事業所名:株式会社松下エコテクノロジーセンター
- ■所在地:兵庫県加東市佐保50番地
- ■電話番号:0795-42-8570
- ■資本金:4億円
- ■担当者:管理部 藤原

- ■販売事業所名:株式会社 潮
- ■所在地:横浜市中区弥生町2-15-1ストークタワー
 - 大通り公園Ⅲ-303
- ■電話番号:045-250-0305
- ■URL: http://www.u-shio.jp
- ■資本金: 2,000万円
- ■担当者名:丸 田、田 中